



社会福祉法人おいらせ町社会福祉協議会
おいらせ町社協だより



No. **38** 2024年(令和6年)
6月26日(水)発行

公式ホームページとSNS

ホームページ

Instagram

LINE



OIRASE SHAKYO



R6.4.9 (火) 令和6年度見守り作戦会議の様子

ほのぼの交流協力員や地区サロン関係者を集めて事業報告や次年度の計画について話し合いが行われました。会議の後半ではレクリエーション講師として、大久保幸恵氏をお招きして、心が楽しくなる体操を行いました。



- 令和5年度事業報告…………… (2)
- 令和5年度決算報告…………… (3)
- 令和6年度事業計画…………… (4)
- 令和6年度収支予算…………… (5)
- 令和6年度社協会費の納入について…………… (6)
- ほがらか教室からのご案内…………… (7)
- (事業紹介) ほのぼのコミュニティ21推進事業…………… (7)
- その他おしらせ…………… (8)

※この広報誌は皆様から寄せられた「赤い羽根共同募金助成金」と「社協会費」を活用して発行しております。

～令和5年度事業報告について～

【法人・地域福祉事業部門】

1. 法人運営事業

- 理事会（6回） ●評議員会（3回） ●監査会（2回）
- 正副会長会議（4回）
- 社協だより“いきいき”発行（36号、37号、各1万部）
- 法人ホームページによる情報公開、SNS等によるPR活動
- 福祉活動資金の財源確保（社協会費、共同募金運動）
- 職員相互による内部監査（4回）
- 公認会計士、税理士法人による経理帳簿類、出納の点検照合及び指導・助言（4回）
- 県の指導監査課による指導監査
- 様々な感染症予防対策への対応
- 実習生等の受入、インターンシップの受入状況（無し）
- 自己評価の実施
- 役職員等研修会参加及び会議等への出席（64回）
- 職員等ミーティング、研修、行政等関係機関との情報交換
- おいらせ町社協eスポーツパーク事業の実施

2. 福祉資金事業

- 福祉基金の適正運用を図り、福祉事業を継続実施

3. 地域福祉事業

- 町社会福祉大会の開催及び県・郡社会福祉大会へ参加
- 福祉教育の推進（認知症サポート養成講座等）
- 福祉協力員の委嘱（町内会長へ委嘱状の交付）
- 被災者等援護活動（3件）
- 日常生活自立支援事業（あつぷるハート）の推進（38回）
- 介護用品等貸付事業（100件）
- 近隣社協との情報交換など

4. 高齢者等福祉推進事業

- 生きがいづくりフェスの開催
- 高齢者等軽スポーツの支援協力
- フードバンク機能等支援事業（企業、社会福祉法人、NPO法人等との連携及び食材等の提供）
- 「Amazonみんなで応援プロジェクト」参加事業として、サニタリー用品の応援品にご協力いただき、町教育委員会を通じて、町内小中学校へ寄贈
- ひとり親世帯等サポート事業
ワークショップ開催（3回）、つながる食支援（100世帯）

5. 心配ごと相談事業

- 一般相談所の開設（年12回、相談者11名）
- 無料法律相談所の開設（年3回、相談者15名）
- 相談員会議及び研修会等への参加

6. ほのぼのコミュニティ21推進事業

- ほのぼの交流協力員事業（126名、29地区、968日活動）

7. ボランティアセンター活動事業

- 相談、あっせん事業 ●収集ボランティア活動の推進
- ボランティア情報誌の発行（37号、38号、各1万部）
- 児童・生徒夏ぼらんていあ体験学習事業（35名参加）
- 町総合防災訓練に係るボランティア訓練等へ協力
- 第3回地域ふくし川柳コンクール（小中高で計431句）

8. 共同募金配分金事業

- のびのびサロン事業の実施（年5回、参加者101名）
- 高齢者見守り活動事業（143名）
- 福祉団体・事業等への活動費の助成
- 地域重点配分助成による車両取得（1台）

9. たすけあい資金貸付事業

- 貸付件数（9件） ●償還件数（38回） ●償還促進
- 令和6年3月31日現在の借受世帯数（11件）

10. 生活福祉資金貸付事業（県社協委託事業）

- 令和6年3月31日現在の借受世帯数（54世帯、66件）
- 貸付調査委員会の開催及び研修会への参加

11. 福祉安心電話サービス事業（町委託事業、県社協助成事業）

- 加入世帯数（29世帯） ●協力員（98人）※重複含む
- 新規加入世帯（1世帯） ●退会世帯（3世帯）
- 通報件数（4件） ●訪問対応（11件）

12. 外出支援事業（町委託事業、社協独自）

- 延べ利用件数（町87回、社協91回、合計178回）

13. 身障デイサービス事業 ※利用実績なし

14. 配食サービス事業（町受託事業）

- 延べ利用件数（利用者数375人、配食数3841食）

15. 生活支援体制整備事業（町委託事業）

- 生活支援コーディネーターの配置（2人）
- 地区サロン等への取材（13地区・2事業）
- 研修会等への参加（6回） ●各種団体や行政等との連携
- 「おいらせ町暮らしの便利チラシ～第4弾～」発行
- 「地域の支え合いを考える講座」の開催（延べ62人）

16. 地域住民グループ支援事業（町受託事業）

- 実施地区数（35地区、38町内） ●実施回数（205回）
（参加者2915人、支援者897人、合計3812人）

17. ほがらか教室（町受託事業）

- 令和5年度受講生（延べ83名、実人員71名）
- 9教室、3愛好会（回数：228回、参加人数：1234名）
- その他の活動参加者数（551名）

18. 受託施設の管理運営事業（町受託事業）

- 地域福祉センター（いきいき館）の管理運営
- 福祉プラザ（のびのび館）の管理運営
- 老人福祉センターの管理運営
- 施設修繕 ●消防訓練、水害想定訓練等の実施

【介護サービス事業部門】

- 介護事業管理者連絡会議の開催
- 法令遵守体制の整備
- 介護事業主任連絡会議

1. 居宅介護支援事業

2. 通所介護事業（デイサービスセンター）

～令和5年度決算報告について～

【令和5年度資金収支計算書】

【令和5年度事業活動計算書】

勘定科目		金額(円)
事業活動による収支	収入	
	会費収入	5,399,284
	寄附金収入	145,635
	経常経費補助金収入	45,132,000
	受託金収入	13,467,664
	貸付事業等収入	290,000
	事業収入	1,701,550
	介護保険事業収入	43,831,220
	受取利息配当金収入	1,574
	その他の収入	990,853
	事業活動収入計(1)	110,959,780
	支出	
	人件費支出	89,354,990
事業費支出	22,367,464	
事務費支出	2,790,476	
貸付事業等支出	350,000	
共同募金配分金事業費	2,258,802	
助成金支出	1,640,000	
負担金支出	1,025,700	
事業活動支出計(2)	119,787,432	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-8,827,652	
施設整備等による収支	収入	
	施設整備等収入計(4)	200,000
	支出	
施設整備等支出計(5)	4,671,760	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-4,471,760	
その他の活動による収支	収入	
	その他の活動収入計(7)	8,010,000
	支出	
その他の活動支出計(8)	2,346,300	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	5,663,700	
予備費(10)	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	-7,635,712	
前期末支払資金残高(12)	39,902,239	
当期末支払資金残高(13)=(11)+(12)	32,266,527	

勘定科目		金額(円)
サービス活動増減の部	収入	
	会費収益	5,399,284
	寄附金収益	145,635
	経常経費補助金収益	45,132,000
	受託金収益	13,467,664
	事業収益	1,701,550
	介護保険事業収益	43,831,220
	その他の収益	990,853
	サービス活動収益計(1)	110,668,206
	費用	
	人件費	92,755,430
	事業費	22,367,464
	事務費	2,790,476
共同募金配分金事業費	2,258,802	
助成金費用	1,640,000	
負担金費用	1,025,700	
減価償却費	2,008,066	
国庫補助金等特別積立金取崩額	-52,083	
徴収不能額	0	
サービス活動費用計(2)	124,793,855	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-14,125,649	
サービス活動外増減の部	収益	
	サービス活動外収益計(4)	1,574
	費用	
サービス活動外費用計(5)	0	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	1,574	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	-14,124,075	
特別増減の部	収益	
	特別収益計(8)	1,350,000
	費用	
特別費用計(9)	1,250,000	
特別増減差額(10)=(8)-(9)	100,000	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	-14,024,075	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	31,639,458
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	17,615,383
	基本金取崩額(14)	0
	その他の積立金取崩額(15)	8,010,000
	その他の積立金積立額(16)	0
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	25,625,383	

【令和5年度一般会計福祉事業貸借対照表】

資産の部		金額(円)
勘定科目		
流動資産		38,664,911
現金預金		31,895,318
事業未収金		6,769,593
固定資産		128,051,631
基本財産		2,000,000
基本財産特定預金		2,000,000
その他の固定資産		126,051,631
構築物		1
車輛運搬具		2,687,083
器具及び備品		2,125,909
有形リース資産		3,516,480
退職手当積立基金預け金積立資産		45,330,458
長期預け金		74,700
福祉基金積立資産		50,385,000
備品等購入積立資産		5,700,000
人件費積立資産		15,900,000
貸付事業貸付金		332,000
資産の部合計		166,716,542

負債の部		金額(円)
勘定科目		
流動負債		8,607,544
事業未払金		5,040,640
1年以内返済予定リース債務		1,172,160
未返済金		530,298
職員預り金		827,446
賞与引当金		1,037,000
固定負債		57,300,698
リース債務		2,344,320
退職給付引当金		54,956,378
負債の部合計		65,908,242
純資産の部		
基本金		2,000,000
第3号基本金		2,000,000
基金		50,385,000
福祉基金		50,385,000
国庫補助金等特別積立金		1,197,917
国庫補助金等特別積立金		1,197,917
その他の積立金		21,600,000
人件費積立金		15,900,000
備品等購入積立金		5,700,000
次期繰越活動増減差額		25,625,383
純資産の部合計		100,808,300
負債及び純資産の部合計		166,716,542

※事業報告及び資金収支計算書はホームページでもご確認いただけます。

～令和6年度事業計画について～

I. 基本理念 《ともに支え、ともに築く、福祉のまちづくり》

II. 基本目標

1. みんなで支え合う地域づくり
2. 福祉ニーズを受け止め、住民が必要な支援を受けられる体制づくり
3. 組織体制の強化と基盤づくり

III. 基本計画 (実施計画と実施事業)

I-1. 住民参加と小地域ネットワーク活動の推進

①地域住民の主体的福祉活動の推進

- ・ほのぼのコミュニティ21推進事業
- ・福祉安心電話サービス事業
- ・地域住民グループ支援事業

②当事者の社会参加推進

- ・のびのびサロン(障がい者対象)事業
- ・福祉団体などへの支援

③福祉課題の把握

- ・各種団体等へのPR活動

II-1. 地域福祉サービスの推進

①介護保険事業等の運営

- ・居宅介護支援事業
- ・通所介護事業
- ・法令遵守体制の整備

②地域福祉活動の推進

- ・外出支援事業
- ・食の自立支援事業
- ・ほがらか教室開催事業
- ・生きがいづくりフェスの開催
- ・高齢者年末見守り活動事業
- ・生活支援体制整備事業
- ・eスポーツパーク事業

II-2. 福祉教育・ボランティア活動の推進

①福祉意識の高揚と人づくり

- ・社会福祉大会の開催と参加
- ・社会福祉士養成実習(大学生等)の受け入れ
- ・介護員養成研修等実習生の受け入れ

②福祉教育の推進

- ・児童、生徒夏ばらんてい体験学習事業
- ・高齢者疑似体験、車椅子体験、出前講座への職員派遣
- ・地域ふくし川柳コンクールの開催

③ボランティア活動の推進と災害時体制の確立

- ・ボランティアセンター事業
- ・福祉レクリエーション用具、福祉用具(車椅子)の貸し出し
- ・高校生による災害ボランティア体験講座の開催
- ・災害ボランティアネットワークの構築

II-3. 福祉情報の提供・総合相談・生活支援機能の充実

①福祉情報の提供

- ・社協広報誌の発行(年2回)
- ・ボランティア情報誌の発行(年2回)
- ・社協ホームページの活用
- ・SNS(おいらせ町社協公式インスタグラム・LINE)の活用

②相談体制の確立

- ・心配ごと相談事業(無料法律相談開設含む)
- ・福祉サービス苦情解決、第三者委員の設置

③生活支援体制の確立

- ・日常生活自立支援事業
- ・たすけあい資金貸付事業
- ・生活福祉資金貸付事業
- ・フードバンク機能等支援事業
- ・ひとり親世帯等サポート事業

④施設運営管理体制の確立

- ・地域福祉センター管理運営事業
- ・福祉プラザ管理運営事業
- ・老人福祉センター管理運営事業

III-1. 社協基盤の充実・強化

①社協組織の強化

- ・役員研修会等の実施参加
- ・理事会、評議員会の充実
- ・委員会の設置
- ・その他必要な活動

②職員の資質向上

- ・職員の資質向上

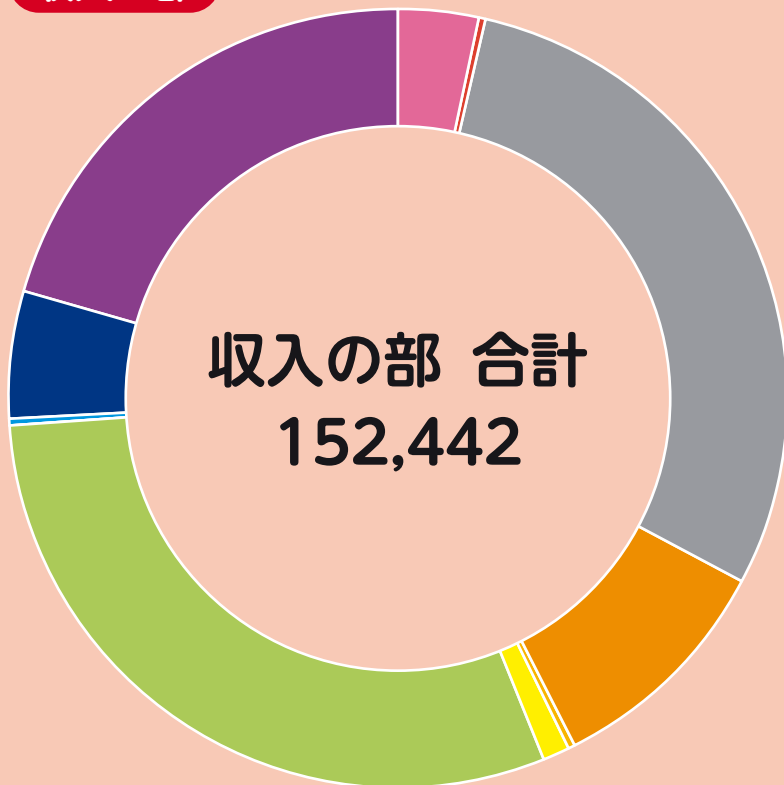
③財政基盤の強化

- ・会員会費制度の理解と加入促進
- ・公費補助、助成の確保
- ・共同募金運動への協力
- ・各種助成制度等の活用
- ・福祉基金の活用
- ・財務管理の適正化促進

～令和6年度一般会計予算～

収入の部

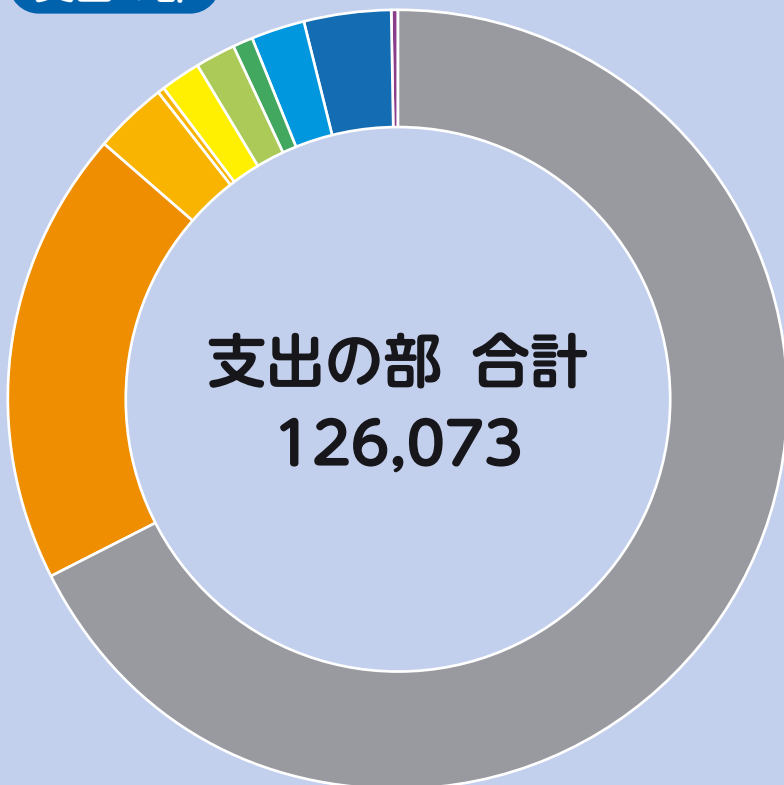
【単位：千円】



会費収入	(5,340)
寄附金収入	(300)
経常経費補助金収入	(44,700)
受託金収入	(14,565)
貸付事業等収入	(520)
事業収入	(1,621)
介護保険事業収入	(45,671)
受取利息配当金収入	(10)
その他の収入	(370)
施設整備等収入	(0)
その他の活動収入	(8,145)
前期末支払資金残高	(31,200)

支出の部

【単位：千円】



人件費支出	(85,430)
事業費支出	(23,572)
事務費支出	(3,824)
貸付事業等支出	(500)
共同募金配分金事業費	(2,199)
助成金支出	(2,050)
負担金支出	(1,081)
施設整備等支出	(2,820)
その他の活動支出	(4,437)
予備費支出	(160)

～皆様からの会費がおいらせ町の地域福祉活動を支えています～

社会福祉法人おいらせ町社会福祉協議会

<令和6年度社協会費納入のお願い>

社協会費は福祉向上のため、大切に活用させていただいております。

おいらせ町社会福祉協議会（以下、本会）は、皆様からいただいた会費をおいらせ町の身近な地域において、支援の必要な方に対する助け合い活動などに活用させていただいております。

“誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり”を住民の皆様をはじめ関係者とともに進めて参ります。

会費は、このような助け合い活動を進める上で、貴重な財源であるとともに、会費を納入いただくことで本会が行っている社会福祉活動に間接的に参加しているという意味があります。

住民の皆様には、これからも本会の趣旨にご賛同いただき、会員へのご加入をお願いいたします。

会費の種別		会費
一般会員	おいらせ町に住所があり、世帯単位でご協力いただいております。	—□1,000円
賛助会員(個人)	社会福祉に関心を有し、本会事業に協賛する個人の方からご協力いただいております。	—□2,000円
賛助会員(団体)	社会福祉に関心を有し、本会事業に協賛する町内の社会福祉施設や企業・団体からご協力いただいております。	—□5,000円
特別会員	社会福祉に関心を有し、本会事業に協賛する法人・会社・事業所・社会福祉施設などからご協力いただいております。	—□5,000円

令和5年度会費総額 5,399,284円

【社会福祉協議会のあらまし】

社会福祉協議会は、民間の社会福祉活動を推進することを目的とした営利を目的としない民間組織です。昭和26年（1951年）に制定された社会福祉事業法（現在の「社会福祉法」）に基づき、設置されています。

社会福祉協議会は、それぞれの都道府県、市区町村で、地域に暮らす皆様のほか、民生委員・児童委員、社会福祉施設・社会福祉法人等の社会福祉関係者、保健・医療・教育など関係機関の参加・協力のもと、地域の人びとが住み慣れたまちで安心して生活することのできる「福祉のまちづくり」の実現をめざしたさまざまな活動をおこなっています。

たとえば、各種の福祉サービスや相談活動、ボランティアや市民活動の支援、共同募金運動への協力など、全国的な取り組みから地域の特性に応じた活動まで、さまざまな場面で地域の福祉増進に取り組んでいます。

【なぜ町内会に会費の取りまとめや納入の協力をお願いするの?】

共助の精神から町民の皆様にご協力をお願いしておりますが、町内会は地域住民の皆様を代表する組織であり、町内会と社協が地域福祉の向上のために一緒に活動を進めていくことが最も効果的であると考えられることから、町内会の皆様にご協力をお願いしております。

町内会長様をはじめ町民の皆様には、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

～古くから青森県南部地方に伝わる～
南部菱刺しを体験してみませんか？

高齢者の介護予防と生きがいづくりを目的として、老人福祉センターで開催している“ほがらか教室”では、町民の方を対象とした【南部菱刺し】講座を行います。
 自分の作品をフォトフレームに入れて飾ってみませんか？

- 日 時** 8月8日(木)、22日(木)
 10:00～11:30
 ※両日とも参加できる方に限ります。
- 場 所** おいらせ町老人福祉センター
 (住所) おいらせ町向川原3-12
- 講 師** 青森県伝統工芸士 横井 充子 氏
- 定 員** 5名
- 材 料 代** 500円
- 申込締切** 7月25日(木)
 ※定員になり次第、締め切りとします。
- 申 込 先** おいらせ町社会福祉協議会(澤頭)
 (TEL) 0178-52-7066



完成作品見本

ほのぼのコミュニティ21推進事業

地域において「見守り」が必要である在宅のひとり暮らし高齢者等に対し、交流する中で生活相談や精神的支えとなる見守りネットワークを形成することで地域住民による見守り活動を推進支援します。

【ほのぼのコミュニティ21推進事業とは？】

「対象者」となる人を地域で見守る活動です。

【ほのぼの交流協力員は誰になるの？】

この活動は町内会ごとに行いますので、町内会より推薦をいただきます。会社勤めの方や農家主婦の方もできる活動です。

【対象者は誰のこと？】

「ひとり暮らし高齢者」「高齢者夫婦世帯」「障がい者のいる世帯」などの中で、見守りが必要な方です。

【ほのぼの交流協力員の活動とは？】

対象者宅を訪問して「安否確認」「声掛け」「話し相手」などにより対象者の孤独感解消に努め、体調の変化などがあれば家族や関係機関へ連絡し、つなげていく活動です。



【心配ごと相談所】を開設しております。

生活上のことで困っていることや、誰に相談したらよいか悩んでいませんか。

そんな時に気軽に相談できるのが、「**心配ごと相談所**」です。

相談員が親身になって、あなたの悩みごとの解決方法を一緒に考えてくれます。

特に予約等は必要ありませんので、気になる方は是非一度ご相談ください。また、相談料はかかりません。



【一般相談】

場 所／いきいき館（住所）おいらせ町下前田158-1

開催日／第1または第2水曜日

時 間／10時～12時

※町広報誌にも記事掲載しております。

【法律相談】 ※まだ予約はできません。

弁護士による無料法律相談日（年3回）

次回は8月を予定しております。

日程は町広報等でお知らせします。

～ 善意の窓 ～

R6.1.12～ R6.6.14受け付け分

皆様からの温かいご寄付をいただきましたのでご紹介いたします。

地域福祉事業の貴重な財源・資源として活用させていただきます。

ありがとうございました。

- ①ゆっくりウォークおいらせ実行委員会事務局 様…………… 35,192円
- ②株式会社マルハン マルハン青森下田店 様…………… 食料品等
- ③山崎 斉 様…………… 2,000円



フードバンク事業への寄付をいただきました。

おいらせ町社会福祉協議会では、主にひとり親世帯や生活困窮により様々な理由で日々の食品や日用品の入手が困難な方を対象として、個人や企業等からの寄付で頂いた食料等を無料で提供する「フードバンク事業」を行っております。

寄付頂きましてありがとうございました。大切に使用させていただきます。

- 医療法人仁泉会 介護老人保健施設しもだ 様
- 青い森信用金庫おいらせ支店 様
- 正福寺 様
- 有限会社百石モータース 様



社会福祉法人 おいらせ町社会福祉協議会

【所在地】 〒039-2222

青森県上北郡おいらせ町下前田158-1

地域福祉センターいきいき館内

【開 館】 午前8時～午後5時まで

【休 館】 土、日、祝日、年末年始（12/29～1/3）

【電 話】 0178-52-7066

【F A X】 0178-50-1602

【介護保険事業所（居宅・通所）】 0178-52-8440（FAX兼）

【ホームページ】 <https://oirase-shakyo.jp>

